



今年の憲法集会は11月5日、こうち九条の会と女性「九条の会」が共催して、高知県人権啓発センターを会場に開きました。講師は九条の会事務局長で東京大学名誉教授の小森陽一さん。「憲法九条をめぐる動きと日本の針路」

県民のつどいに150人

日本国憲法公布76年



「不屈」
No. 582付録
高知版No. 427
2022.12.8
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
高知県本部

発行責任者
森岡 幸一
TEL・FAX
088-841-0075

改憲させないための新たな取り組みを」と題して、縦横無尽に語りました。コロナの感染拡大で参加が心配されましたが、会場いっぱい150人が参加し、課題を共有しました。

開会挨拶に立ったこうち九条の会の松尾禎之さんは、憲法と安保の激突は沖縄で歴然としており、基地の島となっている沖縄で、辺野古でも民意は明らかだ。かつて京都府の蟻川知事は「憲法を暮らすの中に生かそう」と府庁に垂れ幕を掛けた。憲法審査会は憲法の立場で現状を分析すべきだ。軍

備の対抗は軍備になる、戦争は始まると終わらない。九条の改正を許さない運動を広げようと呼びかけました。

小森陽一さんの講演の要旨を紹介します。

九条の会結成は、「すばる」座談会の休憩時間に集まった3人のヘビースモーカーの話がきっかけだった。井上ひさし、加藤周一、小森陽一の三人が煙草をくゆらしながら60年代安保世代はいま何をしているか、定年になっていく、退職するまで自由でなかった人たちが自由に動ける、これだ、大学生と老人が連帯すればよい、



ということになって始まった。2004年6月10日九条の会が結成の記者会見を行ったが、マスコミは呼びかけ人の平均年齢72.5歳と揶揄するような状態だった。3人ずつに分けて全国を回ろうと方針を立てると、いたるところで第二会場、第三会場まで作る大盛況となり全国に運動が広がった。2004年6月憲法を変えた方がよいは62%を超える賛成だったが、九条の会の運動を通じて戦争する国にしないという世論が広がった。鳩山内閣で民主党政権に交代したのが原発事故も起きて大きな不信を買った。2012年総選挙で安倍晋三内閣の実現を見た。

で統一して取り組む中で「野党はがんばれ」「野党は共闘」のシュプレヒコールに励まされ、安保法制廃止、一人区での選挙協力が進み2016年一人区での勝利を生んだ。

今、自衛隊がどういう状態にあるか、アメリカ軍とどういう関係を持っているか、安保法制が準備したことは何かを見ていかなければならない。敵基地攻撃能力というが、日本から敵国へミサイルを撃ち込むという事は先制攻撃であり、まさに戦争への道だ。自衛という名目の戦争、ロシアのウクライナ侵攻をなぜ止められないか、第二次世界大戦の終わり方が影響している。国連安保理事会常任理事国の在り方、日本に軍事基地がおき続けられていること、朝鮮半島の分断など戦後社会のゆがみを是正することが必要だ。野党の共闘を促す運動、大軍拡予算を許さない運動、改憲を許さない運動

故猪野 睦氏 作品

埋もれてきた群像より

「詩精神」の時代(二)

に取り組もう。(徳弘嘉孝)

新井徹は『詩精神』一九三

四年十月号に「労働者詩人」という詩をかいいた。

のではない

(略)

南海の労働者詩人よ

囚はれの横村浩を継ぐ若い

詩人よ

君の詩はまだ熟してゐない

りんとした眼を持った若者

だらう

十二時間労働の後にペンを

握る

ごつい手で書いた「職場の歌」

はすてきだった

今に色づいてたまらぬ匂ひ

をふんぷんふり撒くだらう

何ものをもうち超えて

偉大な労働者詩人になるだ

らう

(略)

僕は君の忠告を受取った

「力強い労働者のリズム」『アル

メニアの兄弟へ』から

どうして『カバン』へ敗退した

んだ？」と

僕は真実淋しかった

しかし敗退を認めて淋しい

詩友もでき情報もあり、『詩

精神』も早く入手したのだろ

う。新井徹が「ごつい手でかい

いた『職場の歌』はすてきだ」と

いう詩であった。啓選とある

から森山啓の選だったろう。

大江鉄磨が新井徹に、「アル

メニアの兄弟へ」をかいいた

詩人が、どうして「カバン」の

ような詩をかくのかと、ぶつ

かつていったさまがよく伝わ

る詩である。新井徹は「南海

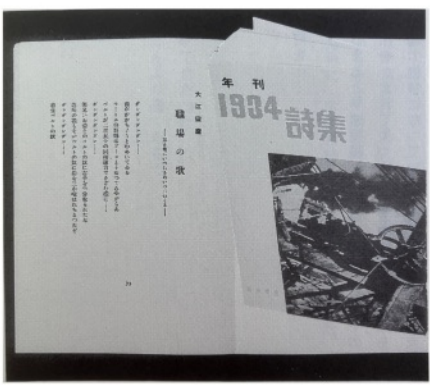
の労働者詩人」に答えるかた

ちで、ナップ時代の、もはや

通用しなくなっている詩法

からの脱却、新しい詩法の模

索の必要性を、多くのこれか



大江鉄磨の「職場の歌」が載つた「1934年詩集」

(前奏社・1934年)

(本書より転載)

らの詩人たちに伝えようと
してかいたのが「労働者詩人
」にであった。

新井徹の「アルメニアの兄

弟へ」は、プロレタリア詩運動

昂揚期の『ナップ』一九三一

年七月号にのった詩だった。

当時のソビエト共和国のアル

メニアに大地震が起こる。そ

のアルメニアは一九二三年

九月一日の関東大震災のと

き、救護品満載のレーニン号

を送ってくれた。しかし、日

本の「資本家階級(やつら)は

それをサヴェート同盟故に

追返したが、おれ達は君の愛

を忘れはしない」、おれ達は

「賊首、失業の暴風雨(あら

し)の中から、一銭二銭の金

を送るはるかなアルメニアの

兄弟！」という詩であった。

そして大江鉄磨が「敗退し

た」と「忠告」した「カバン」は

『詩精神』一九三四年八月号

にのった。はげつちよろげた

カバンをひっさげ、そのなか

に採点していい答案、包装

紙をカバーにした本、煮しめ

汁のにじむ新聞で包んだ弁

当、原稿用紙などを入れ、小

走りに街を縫うごった返し

の日常をかいた詩であった。

大江鉄磨は『ナップ』誌上

か、一九三二年『日本プロレ

タリア詩集』で『アルメニアの

兄弟へ』を読んだときの感動

が残っていたらう。あの国際

連帯をかいた詩人が「カバン」

のような詩をかくとは、敗退

ではないか、何事かというこ

とだったろう。

新井徹は、ナップ全盛時代

の詩からプロレタリア詩運

動退潮期に即した詩法、「主

題の積極性」でかいてきたと

きには見えなかったもの、こ

ぼれてきたもの、「輪は小さ

くとも全生活から つやのあ

る匂ひの高い花を開かせたい

まぎれもない肉体の詩を！」

と「労働者詩人」のなかに

かいた。ファッショ化のつよま

るなかで「アルメニアの兄弟

へ」式の詩のまずしきの克服

を説いたのだった。それは全

国から輩出してくる新しい

詩人たちへの詩法のよびか

けでもあった。その成否は

『詩人』に実っていったのでは

ないか。

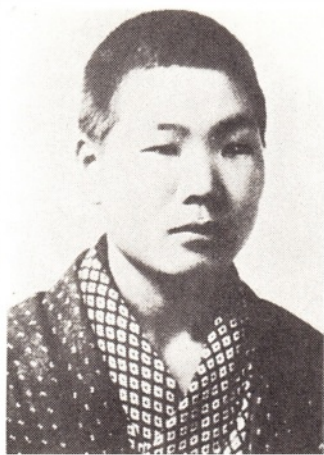
国賠同盟高知県本部に

青年部の運動をさらに

干支は虎から兎へ 2023年は 石建虎兎栄をアピールする年に

は青年部が存在し、筆者も所属している。しかし、活動はほとんどできておらず、集まって会議をする機会も最近はない。以前は、治安維持法をテーマとした演劇のDVDを見たり、学習会をしたりと、少ないながらも色々取り組みをしていたが、それぞれの仕事や生活、他団体の忙しさもあり、活動は実質停滞している。メンバーはLINEでつながっているが、連絡事項はあまりない。また2019年からは青年部でTwitterアカウントを始めたが、効果的な更新はできていないのが現状だ（組織アカウントを使うということは、更新も組織原則を適用すべきなので、色々難しい）。2022年に入り、青年部のメンバー

安芸出身の労働運動指導者で高知市水上署で虐殺された石建虎兎栄



で「治安維持法の犠牲になった土佐の青年たちの情報を発信しよう」ということになり、筆者は榎村浩（まきむらこう）、石建虎兎栄（いしだてこうえい）、筒井泉吉（つついせんきち）に関する原稿「抵抗の群像から学ぶ」を書いた。それを同じく青年部の森田雄介氏に編集していただき、メンバーのチェックを経たのだが、結局、これをどのように活用するかの話し合いや実践はできず、プロジェクトは停滞している。「言い出さず」は筆者なので、その責任を痛感するが、や



中村出身の活動家（共産青年同盟、プロレタリア作家同盟）で1933年9月特高警察の拷問で殺された筒井泉吉

はり青年部という組織は「メンバーそれぞれが仕事や家庭で忙しく、なかなか集まらない」という傾向があること

は否めない。

こうした現状をいかに打破するかを日々考えているが、なかなかいい案は思い浮かばない。分かりやすいのは、学習会等のイベントを開くことで集や意識向上を図ることだが、前述のとおり、それが難しい。となれば、青年部のメンバーが交代制で何か記事を書き、校正や編集の過程で交流の機会を作るという手もある。これなら、オンラインでも可能だ。筆者が記事を書いた榎村、石建、筒井は、治安維持法により若い命を奪われた。いずれも、享

日本プロレタリア作家同盟高知支部を結成、反戦詩『間島パルチザンの歌』が代表作の榎村浩（本名・吉田豊道）拷問と投獄で身体を壊し1938年病気で死去



「不屈」読者の皆様からの知恵がほしい。青年部に提案や助言をいただければ幸いです。（T・M）

兎も角（ともかく）、『不屈』読者の皆様からの知恵がほしい。青年部に提案や助言をいただければ幸いです。（T・M）

筆者は、2023年こそ本格的に青年部を再起動させたいと考えている。2022年は寅（虎）年で、2023年は卯（兎）年である。これを機に、虎から兎へのバトンタッチということで、『石建虎兎栄』をPRするのはいかがか？とも思う。

○女性部の広場

市議への挑戦に「支援を

来年春の高知市議会議員選挙へ日本共産党から挑戦します、岡田はるかです。

私は民青同盟の高知県委員長として、学生向け食料支援や、青年の生活実態調査、核兵器廃絶の運動などにとりくんできました。コロナ禍では「お金がなくて傘が買えない」「一人暮らしで頼れる人がいない」という学生の声を聞き取り政治に届け、必要な支援を求めてきました。



岡田はるかさん

また、高知に住む戦争体験をされた方々の体験を聞き取るプロジェクトなどもおこないました。「政治や社会が遠い。でも大事なことからちゃんと言いたい」という若い人の願いと政治をつなぎ、願いが届く市政を目指します。

不屈に生きた土佐の同志

1913(大正2)年3月安芸郡東洋町野根の商家に生まれる。

1930(昭和5)年高知高校に入学。一年先輩には岡本正光のクラスがあり、学内での反戦闘争を組織、銃を一度も持たなかった言われる。

1933(昭和8)年2月4日早朝、大阪市西部地区の工場地帯路上で逮捕される。

この当時、日本青年共

たいと思います。

人権の保障は、何より平和のうちにあります。誰もが自分らしく生きられる社会を求めて、憲法9条を活かし平和をつくる力を大きくしていくことが大切だと考えています。戦前から反戦平和をもとめて活動してきた多くの先輩たちの意志を引き継ぎ力を尽くしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

産同盟に加入、行動隊として出勤してくる住友製鋼の労働者にビラを手渡していた。この時特高に捕まり朝日橋署の特高室に連行された。署に主任が

11月幹事会報告

「わが青春つきるとも」1月再上映

月17日病死。

☆同盟員 263名

☆署名

(個人)130筆

岡村新一

(安芸郡東洋町野根出身)



出勤するや畳敷きの部屋に連行され拷問が始まった。

1934(昭和9)年10月30日、懲役2年、執行猶予5年の判決をうけ出所。

戦後、党再建とともにアカハタ初代分局長。のち片桐書店に勤務。治安維持法同盟県組織を結成し、役員として奮闘。

1995(平成7)年8

※上映は10時開始、休憩を挟み3回上映

今年7月に上映し、同じ会場での再上映です。

感想アンケートをたくさん頂きました。県本部は多くの市民に鑑賞を呼びかけています。前回、鑑賞できなかった方はお持ちの券を使用できます。

☆女性部：全国女性交流集会報告

秦愛、藤原尋子両名が参加

※幹事会で藤原さんが集会の報告をしました。

※ランチ会 10月1日に開催8人参加+子供1人

1月幹事会

日時 1月14日(土)

14時～

場所 平和資料館・草の家

☆年賀広告

○編集後記

臨時国会最大の焦点は、旧統一教会の救済法案。

一方、関係断絶と被害者救済を求める決議を県議会で否決した自民党県議

団の
見識
いか
かに?
(M)